

# SHIMANE デジタル技術 体験・展示会



新しい  
IT技術、  
体感。



**開催日時** 2022年7月11日(月) 10:00~16:30

**開催場所** 島根県松江市北陵町1 (ソフトビジネスパーク) テクノアークしまね 2Fスペース

## プログラム

基調講演は期間限定にて  
アーカイブ配信予定



### 第1部

10:00 ○ 開会  
10:10 ○ 各種支援団体より  
オープンスペースの活用と中小企業向け支援施策のご案内  
公益財団法人しまね産業振興財団・しまねソフト研究開発センター、  
島根県中小企業団体中央会

11:00 ○ 基調講演(グーグル・クラウド・ジャパン合同会社)

12:00 『Google Glassで実現する  
現場作業員のDXとコラボレーションの進化』  
様々な業種でのGlass Enterprise Edition 2™の  
活用例と、コラボレーションツールとしてのGoogle  
Workspace™との連携・メリットについてご紹介します。

※Google、Glass Enterprise Edition 2、Google Workspaceは  
Google LLC の商標です。



パートナーエンジニア  
宮崎 悦子 氏



カスタマーエンジニア  
森永 大志 氏

### 第2部

12:00 ○ 各種最新技術展示・体験会  
16:30 スマートグラス、ヘッドマウントディスプレイ、ロボットアームなど

## ●イベント詳細

詳細や参加の  
お申込みはコチラ▼

申込締切  
7月8日(金)  
正午



<https://shimane-digital.com/>

## ●お問い合わせ

島根県商工労働部産業振興課情報産業振興室

☎0852-22-5620

**主催** 島根県、公益財団法人しまね産業振興財団

**共催** 株式会社NTTドコモ島根支店  
島根県中小企業団体中央会

※株式会社NTTドコモ島根支店は、7月より株式会社ドコモビジネス  
ソリューションズ島根支店に変更となります。



## 🔧 テクノアークしまね2F スペースとは

- ・5Gの接続環境を整えたデジタル機器等の体験・実証や、進展するデジタル技術を活用し新たなサービス創出や人材育成など、地域産業の活性化に繋がる学びの場として創設しました
- ・イベントや交流を通じ、県内企業や県民の皆さまが互いに繋がり、デジタル技術の活用や導入の必要性、メリットについての理解を深め、デジタル導入の動きを加速していくことを目指してまいります

## 🔧 テクノアークしまね2F スペースの利用

- ・島根県、(公財)しまね産業振興財団等が主催し、スペースを活用したIT 利活用のセミナー、ワークショップ等のイベントを定期的で開催します
- ・普段は、オープンスペースとして、テレワークや打ち合わせ、休憩等にご自由にご活用ください  
※フリーWi-Fi、電源完備

## 🔧 7/11 SHIMANE デジタル技術体験・展示会で体験できるIT 機器の概要、利活用事例

### 遠隔指導・技術継承に！

#### スマートグラス

眼鏡型の電子機器で、眼鏡のレンズにあたる部分に情報が表示されます。また内蔵カメラを使用することで遠隔地と音声・映像を送受信することができます。

遠隔地から現場の映像を作業員の目線で見ることができ、的確な支援を行うことができます。

例：Glass Enterprise Edition 2



### 仮想現実(VR)空間で疑似体験！

#### ヘッドマウントディスプレイ

頭部に装着して使用する電子機器で、正面だけではなく、上下左右 360 度目に見える範囲全てで映像が流れることで、その空間にいるような体験をすることができます。

VR 空間で観光をしたり、実際に買い物をすることもできます。

例：Meta Quest2



### 現実と仮想がミックス！

#### ヘッドマウントディスプレイ

頭部に装着して使用する電子機器で、現実世界にCGを重ね合わせることができ、複合現実(MR)と呼ばれています。

表示したCGを操作することができるのが特徴で、建築、医療の分野等で既に活用が始まっています。

例：HoloLens2

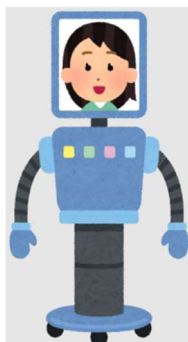


### 遠方からでも接客可能！

#### テレプレゼンスロボット

テレビ会議、遠隔操作、ロボットの要素を組み合わせ、自身の分身を遠方から操作することで、あたかも自身がそこに存在しているかのような体験ができます。体の不自由な方が、自宅に居ながら接客業務を行うことができるなど、対話の在り方の多様化に繋がります。

例：temi



### AIで選別・検査を省力化！

#### ロボットアーム

部品の選別(仕分け)作業や検査作業をロボットアームと画像認識(AI分析)を用いることで、省力化・自動化することができます。

省力化できた人員を別の作業や新しい分野に投入することができるので、人員の有効活用に繋がります。

例：DOBOT

